

2021年度事業計画

2021年度収支予算

学校法人山脇学園

1. 法人の概要

名称 学校法人 山脇学園（平成15年10月1日法人設立）
代表者 理事長 山脇 成子
住所 大阪府池田市伏尾台2丁目11番地
電話 072-751-1828
FAX 072-751-1826

設置する学校及び保育園

住 所 大阪府池田市伏尾台2丁目11番地
名 称 友星幼稚園
住 所 大阪府箕面市森町中1丁目1番地6号
名 称 森町友星保育園
役 員 理 事 6名 監 事 2名
評議員 13名
理事会 2回開催 評議員会 2回開催
職 員 62名（幼稚園 34名、保育園 28名）

【 友星幼稚園 】

《教育方針》

やさしく思いやりのある子ども・強くたくましく元気な子ども・豊かな感性をもつ子ども

《教育内容》

通常保育の中に絵画、英語、体育の専門の講師との活動、スイミングスクールでの水泳教室を入れ子どもたちの協調性や創造性、やり通す精神力など調和のとれた心と体づくりをめざしています

	満3歳児		3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定 員			3	50	2	60	2	60	7	170
2019年度	1	1	2	37	2	45	2	46	7	129
2020年度	1	1	2	48	2	47	2	50	7	146
2021年度	1	1	2	43	2	56	2	52	7	152

《保育時間》

月～金曜日 午前9時～午後2時

《保護者負担金》

給食費 月額 5,000円
教材費 月額 1,000円
施設維持費 月額 2,000円 年度初 池田市幼稚園立物整備へ
通園バス代 月額 3,000円
保護者会費 月額 800円

《保育料無償化》

各自治体から園児数×月額 25,700 円が給付

《入園時の費用》

入園料 [3・4歳児] 50,000 円 [5歳児] 25,000 円

検定料 1,500 円

《預り保育の時間及び費用》

別紙参照

《行事予定》

園外保育、保育参観日、納涼保育、お泊り保育、運動会、生活発表会、作品展、誕生会（毎月）、身長・体重測定（毎月）

《施設関係》

園地面積 2,765 m² 運動場面積 1,250 m² 園舎面積 651 m²

施設点検を怠らず、維持検討のため修繕費を計上

昨年4月に池田市から当法人に建物の所有権移譲

《設備関係》

遊具等備品の更新の有無を判断し予算計上。

【 森町友星保育園 】

《保育方針》

乳児期・・・よくたべる子ども、よくねむる子ども、よくあそぶ子ども

幼児期・・・やさしく思いやりのある子ども、強くたくましく元気な子ども、

豊かな感性をもつ子ども

《保育目標》

身体は元気に、心は豊かに

保育園定員 60人	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	園児数計
	園児数	園児数	園児数	園児数	園児数	園児数	
2020年度	6	23	22	3	2	2	58
2021年度	3	23	28	2	4	0	60

《保育時間》

開園時間 午前 7 時

閉園時間 午後 7 時 30 分

保育時間 午前 9 時～午後 5 時

《計画内容》

2020年は、新型コロナウイルスが全世界で拡大し、わが国でも緊急事態宣言により、医療機関の崩壊阻止及び感染状況の拡大から、6月まで臨時休業が要請された。そのため、経済状況は大恐慌時以上に悪化し、3密・自粛の影響で、飲食業・鉄道業・航空業・旅行業等のサービス業が休業の実施となり、失業率が大幅に悪化している。

そして、2021年に入り、2度目の緊急事態宣言が発出され、感染状況はやや落ち着いてきたものの、医療機関の重症病床使用率の高止まりから、感染者数のリバウンドを回避するため宣言解除が見送られ、解除の模索がされている状況となった。

当園でも、新型コロナウイルスの感染対策を引き続き行い、園全体の安全を確保し、着実な運営を行うものとする。

また、2019年の出生数は戦後最小の86万4千人になり、この度の新型コロナウイルスの影響から2020年は84万8千人、令和3年は79万2千人の出生数の試算が出ており、収入構造の根幹をなす園児数の確保に年々難しくなっていくと考えられる。

については、未就園児クラスの充実及び満3歳児入園者の獲得が、将来の園の存亡に大きく影響を及ぼすことになっているため、園児募集の方法についても、口コミも重要な手段であるが、ホームページやスマートフォンへの対応の充実を図ることも重要となってきており、園児確保については今後も検討を重ねていくこととする。

採用状況についても、依然として楽観は許されず、保護者へ魅力ある園のアピールは、当然、採用の応募者にとっても重要であり、また、就業規則を確実に整備し、働く条件を周知することも重要になっているため、しっかりと対応するようにしている。

2015年度4月より子ども子育て支援新制度がスタートしたが、移行が進み、2021年度時点では、6割近い園が新制度に移行し、184園が私学助成で事業を継続予定である。当園は、2021年度も私学助成で継続する。

そのような状況下、新年度の園児数は、前年度より6名増の7学級152名のスタートとなる。

財務状況については、事業活動収支計算書での幼稚園部門の教育活動収支は、教育活動収入計が128,495千円、教育活動支出計が118,910千円となり、教育活動収支差額は9,585千円のプラスとなる。また、教育活動外収支差額が5千円のプラス、特別収支差額が0千円となり、当年度収支差額（基本金組入前収支差額）は9,590千円のプラスとなる。

また、保育園部門の教育活動収支は、教育活動収入計が121,846千円、教育活動支出計が121,770千円となり教育活動収支差額76千円のプラスとなる。また、教育活動外収支差額が1千円のプラス、特別収支差額が0千円となり、当年度収支差額（基本金組入前収支差額）は77千円プラスとなる。

学園としては、当年度収支差額（基本金組入前収支差額）は9,667千円のプラスと良好な経営状況を維持することができる。

《収支予算》

別紙のとおり

幼稚園部門

保育園部門